

## 2018-2019 年度 Y M C A サービス・ユース事業通信 第 2 号

Y M C A サービス・ユース事業主任 人見晃弘(大阪泉北)

### ・ご挨拶

西日本区各部・各クラブの皆様におかれましては、平素より Y M C A サービス・ユース事業への力強い取り組みを行っていただき感謝申し上げます。

今回は、平成 30 年 7 月豪雨の被災地域で行われた、ワイズメンズクラブと Y M C A のパートナーシップによる支援活動の事例をご紹介します。

### ・平成 30 年 7 月豪雨の被災者支援活動

#### ①岡山クラブ+Y M C A せとうち

被災地ワーク（9 月 5 日～12 日）と、被災地の児童を招待してリフレッシュキャンプ（9 月 15 日～17 日）が行われました。【参考資料 P2、P3】

#### ②西中国部各クラブ+広島 Y M C A

被災地の児童を招待してリフレッシュキャンプ（10 月 28 日～29 日）を行われました。

【参考資料 P4～P6】

なお、これらの被災者支援活動には、地域奉仕・環境事業資金に加え、アジア太平洋地域・台湾区・東日本区・西日本区の皆様からお寄せいただいた支援金、等が用いられております事を、併せてご紹介致します。

被災地域の復興には時間がかかる事が予想されます。これからも各クラブの皆様による、継続的なご支援ご協力をお願い申し上げます。

### ・Y サ・ユース献金のお願い

今年度の目標献金額は 2,000 円/人です。基準となる人数は今年度前期半年報に記載される人数です。この献金は、国際 A S F、日本 Y M C A 同盟実施の青少年育成プログラム、ユースコンボケーション参加支援、Y Y Y フォーラム支援金、各部・各クラブで行われる Y サ・ユース事業に対する資金援助等に用いられます。第 22 回西日本区大会での表彰基準となる送金期限は、2019 年 3 月 15 日です。なるべくお早めに送金していただきますよう、皆様のご理解とご協力をお願いします。

### ・JAPAN WEST “Action!”コーナー 情報提供のお願い

西日本区 H P 上で 8 月より運用を開始しておりますが、まだまだ掲載件数が足りません。

皆様のクラブで行っておられる Y サ・ユース事業、地域奉仕・環境事業の情報をお寄せ下さい。

## 豪雨被災児童支援活動報告

人材、財力ともに小さなYMCAせとうちでは支援活動は限りがあり、被災地でのワークも必要ですが、被災児童が困難を乗り越え心身ともに健やかに過ごすことができるようお願い、被災児童支援事業を中心に行うことになりました。

岡山クラブもYMCAとともに活動いたします。長期に亘ることになりますが、皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

### 余島リフレッシュキャンプ参加児童の感想（一部）

「はじめてのカヤック難しいのかなと思ってたけどいがかんたんで楽しかったです」「いそ遊びで大きいカニとかもとれてよかった」「夜には人狼ゲームをやったりさわいだりして楽しかった」「他のみんなともなかよくなれたりしてよかった」「また余島でキャンプすることがあったらいきたいです。そしてねばーるリーダーにもあいたい」「ぶどうおいしかった」

### 被災児童招待余島リフレッシュキャンプ

9月15～17日

招待児童 40名(小学1年～6年生)



いそ遊び



カヌー遊び



ワイズ差し入ブドウピオーネ



タコとった



楽しい食事

### 被災地ワーク(台湾からユース4名参加)

9月5～12日

被災地ワーク写真は場所が特定できないように配慮しています。



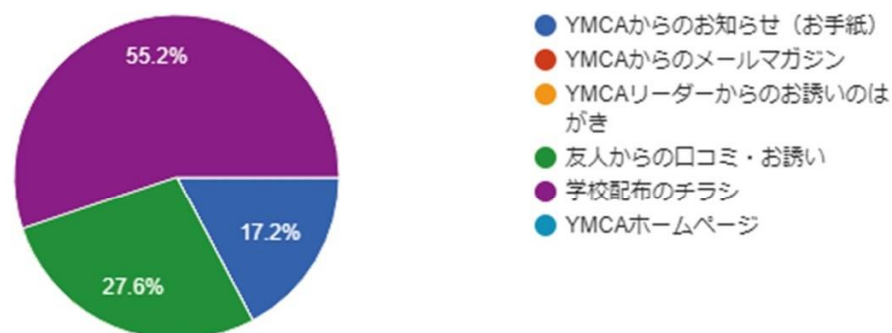
YMCA せとうち

岡山ワイズメンズクラブ



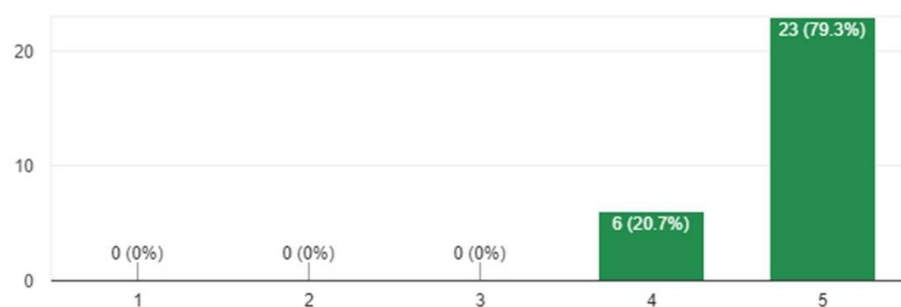
## 今回のリフレッシュキャンプ参加決定の決め手はなんですか。

29件の回答



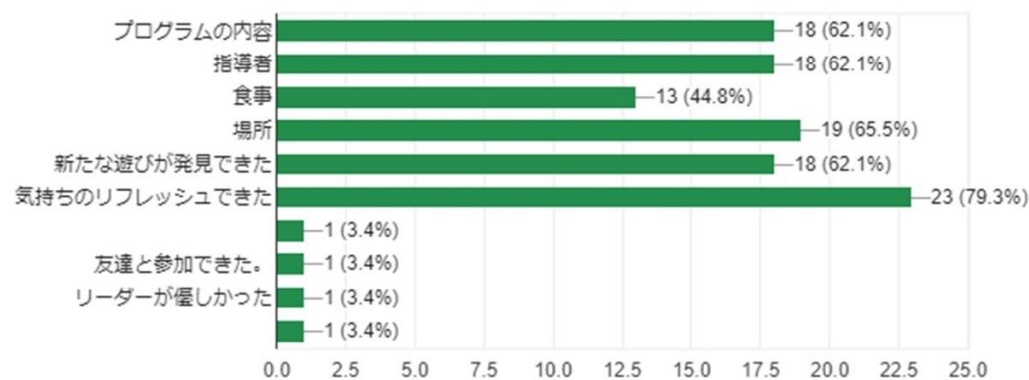
## 今回の活動のお子さんの満足度を教えてください。

29件の回答



## その理由は何ですか？（複数選択可）

29件の回答





# 実施報告書

西日本豪雨災害被災地の児童対象リフレッシュキャンプ  
「思いっきり楽しもう!わいわいキャンプ」



広島YMCA



**公益財団法人広島YMCA主催**  
**西日本豪雨災害被災地の児童対象リフレッシュキャンプ**  
**「思いっきり楽しもう！わいわいキャンプ」実施報告**

このたびの西日本豪雨災害により被災された皆様ならびにご家族の皆様に、心からお見舞い申し上げます。今なお避難されている皆様、復旧作業に従事されている皆様の安全と一日も早い復旧を心からお祈り申し上げます。

公益財団法人広島YMCAは、微力ながら西日本豪雨災害被災地の児童の皆様を対象に、無料でご参加いただける1泊2日のリフレッシュキャンプ「思いっきり楽しもう！わいわいキャンプ」を実施いたしました。以下のとおりご報告いたします。

## 1. 実施概要

- 期 間： 10月27日（土）～28日（日）1泊2日  
募集対象： 西日本豪雨災害被災地の児童（小学1年生～6年生）  
参加者数： 30名  
開催場所： YMCAコンフォレスト湯来（広島県広島市佐伯区湯来町）  
交 通： 貸し切りバス  
集合解散： **JR 広島駅新幹線口**  
                  集合）10月27日（土）9:00    解散）10月28日（日）16:00  
                  **呉市宮塚川駐車場跡地前（呉市中央3-14）**  
                  集合）10月27日（土）9:00    解散）10月28日（日）17:00  
主な活動内容： アウトドアクッキング、アウトドアパーティー、キャンプファイヤー、施設泊など  
                  ※1日目の昼食・夕食、2日目の朝食・昼食、の合計4食を含みました。  
参加費： 無料  
                  ※出発から解散までは広島YMCAの野外活動保険を適用いたしました。



主 催： 公益財団法人広島Y M C A  
協 力： ワイズメンズクラブ国際協会西日本区西中国部  
全国のY M C Aからのキャンプ指導者・ユースボランティアリーダー  
学校法人広島Y M C A学園 広島Y M C A野外教育センター

## 2. 主催団体のご紹介

このキャンプの主催である公益財団法人広島Y M C Aは、「青少年の健全育成」「豊かな地域社会の形成」「平和な世界の実現」をめざして、平和活動、国際交流・協力活動、青少年育成活動、地域コミュニティ活動、災害復興支援活動などを行っている団体です。今回のリフレッシュキャンプは、災害復興支援活動のひとつとして企画し、実施いたしました。

## 3. 協力団体のご紹介

### ①ワイズメンズクラブ国際協会西日本区西中国部

ワイズメンズクラブ国際協会はY M C Aの活動を支援することを第一の目的として地域・国際社会に奉仕する国際的なボランティア団体です。今回のリフレッシュキャンプでは、アウトドアパーティーでのピザ作り体験にご協力いただきました。

### ②全国のY M C Aからの指導者とユースボランティアリーダー

今回のリフレッシュキャンプには、東京Y M C Aから5名、富山Y M C Aから2名の支援がありました。

### ③学校法人広島Y M C A学園広島Y M C A野外教育センター

広島Y M C Aの野外教育専門の部署です。常勤・専任のスタッフの他、マネジメントを担うスタッフにより運営され、自然体験活動をととした全人教育を行っています。

## 4. キャンプの運営経費について

公益財団法人日本Y M C A同盟をとした全国の個人や団体の皆様、ワイズメンズクラブ国際協会からの、募金や寄付により支援されました。

## 5. 開催場所について

キャンプの活動の中心であり宿泊場所であった「Y M C Aコンフォレスト湯来」は、広島市内から車で約1時間の場所にある、広島Y M C Aが所有する施設です。1969年にキャンプの拠点として開設され、これまで多くの子ども達を受け入れてきた歴史ある施設です。宿泊・各種研修・合宿などさまざまな目的で利用されている施設で、参加児童は安全・快適に2日間を過ごしました。

